

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪支社	〒550 大阪市西区千代崎3-2-95	電話 大阪 06 (586) 3200
南部支社	〒590 堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺 0722(36)1131
北部支社	〒569 高槻市藤の里町39-6	電話 高槻 0726(71)0361
東部支社	〒578 東大阪市稲葉2-3-17	電話 河内 0729(62)1131
兵庫支社	〒650 神戸市中央区東川崎町1-6-2	電話 神戸 078(360)3100
京都支社	〒600 京都市下京区中堂寺栗田町1	電話 京都 075(311)7381
奈良支社	〒637 奈良市学園北2-4-1	電話 奈良 0742(44)1111
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1-5	電話 和歌山 0734(31)2461
兵庫西支社	〒670 姫路市神屋町4-8	電話 姫路 0792(65)2221
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡 0796(23)2221
滋賀支社	〒525 草津市追分町字荒瀬680-1	電話 草津 0775(62)5311
滋賀東支社	〒522 彦根市大東町12-11	電話 彦根 0749(22)3131
(長浜営業センター)	〒526 長浜市南呉服町3-4	電話 長浜 0749(62)7171
本社・ガスビルサービスセンター	〒541 大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪 06 (202) 2221

大阪ガス株式会社

おねがい

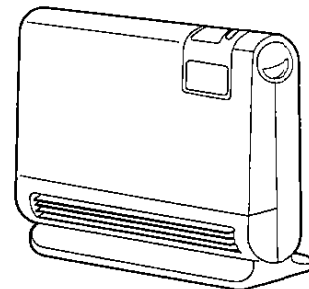
ガスが小さいときは、ガス栓を閉め、窓を全開してから(火気に注意して)大阪ガス支社、サービスセンターにご連絡ください。

RC-208-252 X 01
93.07.100) ㊞

ガスファンヒーター

43-551型

形式名 RC-208TE-1.2



取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買い求めの販売店
または大阪ガス支社にお問い合わせくださ
い。

 大阪ガス

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスファンヒーターをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保存してください。

もくじ

●機能と特長	1
●必ずお守りください	2・3・4・5
●各部のなまえとはたらき	6・7・8・9
●器具の設置	10・11
●初めてお使いいただくときに（現在時刻の合せかた）	12・13
●使用方法	
・点火・室温調節のしかた	14・15
・セーブ運転・消火のしかた	16
・急速運転のしかた	17
・おはよう時刻の合せかた	18・19
・おはようタイマー運転のしかた	20・21
・おやすみタイマー運転のしかた	22・23
●使用時のご注意	24・25
●故障かな?と思ったら	26・27
●点検・お手入れ	28・29・30
●仕様・寸法図	31
●保管とアフターサービス	32・33

●換気にご注意

この器具は、強制給排気式（FF式）ではありませんので換気が必要です。

機能と特長

■24時間おはようタイマー機能付 （インテリジェントタイマー）

おはようタイマーの働きで、お目覚め時は暖かく、快適。

インテリジェントタイマーにより設定時刻にはお部屋が設定室温に暖まっています。（設定時刻から1時間で自動的に停止します。）

（20・21ページをごらんください。）

■おやすみタイマー機能付

おやすみタイマーの働きで暖房したままおやすみになれます。

（スイッチを押してから、時間後に運転を自動的に停止します。）

（22・23ページをごらんください。）

■急速運転機能付

立ち上がりの暖房能力を約15%アップして運転します。（最大15分）速暖性がさらに向上しました。

（17ページをごらんください。）

■セーブ運転機能付

お部屋が暖まると、設定室温を自動的に2°C下げセーブ運転機能付で経済的です。

（16ページをごらんください。）

■転倒時安全装置付

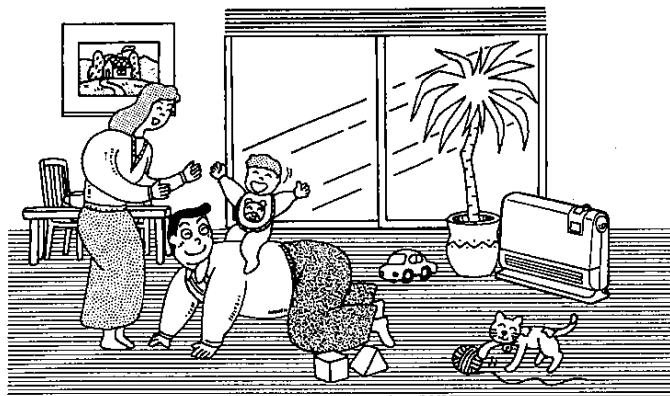
器具が倒れたり、強い衝撃が加わったときなどに作動して、事故を防ぐ安全装置付です。

（24・25ページをごらんください。）

■不完全燃焼防止装置付

お部屋の酸素不足などによる、不完全燃焼を防ぐ安全装置付です。（自動的に消火します。）

（24・25ページをごらんください。）



必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

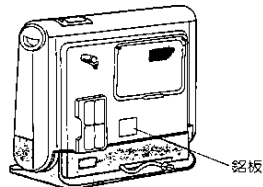
■ガスの種類・電源の種類を確かめる。

- 器具本体（銘板）に表示してあるガス（ガスグループ）・電源（電圧・周波数）以外では使用しないでください。
- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。
- 電源の電圧と周波数を確かめてください。
この器具は交流100V・50/60Hz用です。
お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。
- 転居されたときにも、ガスの種類、電源の種類を必ず確かめてください。

メーカー形式
ガスの種類およびグループ
ガス消費量
使用電源
製造年月日および製造番号
製造業者名

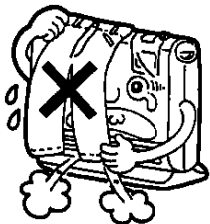
都市ガス用 13A
LPガス用

AC(交流)100V 50/60Hz



■用途について

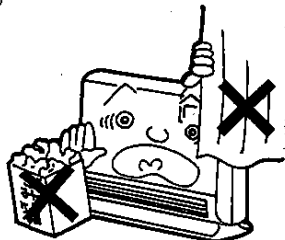
- 暖房以外の用途（衣類の乾燥など）には使用しないでください。
- 衣類などを器具の上に置いたり、掛けたりしないでください。（異常過熱・火災防止のため）



■使用場所について

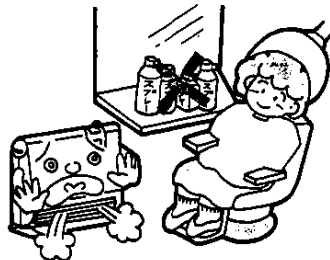
●燃えやすいものからは離して設置!!

家具・壁・カーテンなど燃えやすいものや、スプレー・シンナーなど引火性の強いものからは、じゅうぶん離してください。
（10ページの「器具の設置」をごらんください。）



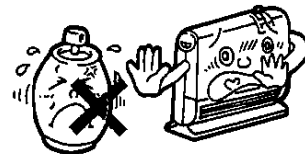
●スプレー使用の禁止!!

スプレーや化学薬品を使用する場所および掃ぼごりの多い場所では使用しないでください。
（理・美容院や、メッキ・塗装工場などで使用すると、器具の故障や、腐食性ガスの発生により金属がさびたりする原因となります。）



●スプレー缶を器具の前におかないで!!

スプレー缶（殺虫剤、ヘアースプレーなど）を器具の前方1m以内に置かないでください。熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発する恐れがあります。



●結露に注意!!

この器具は室内燃焼機器のため、気密の高い部屋などでは、壁や天井が結露する場合がありますので、換気などご使用にはじゅうぶんご注意ください。

●器具に強い風を当てないで!!

強い風の吹き込む所では使用しないでください。炎が風で消えることがあります。

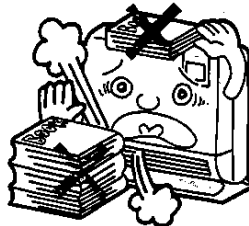
■床面変色についてのご注意

●特に温風吹出し口の前に物を置いたり、器具の後面（エアフィルタ部）をふさがしないでください。

●温風吹出し口のルーバーの角度をむやみに変えないでください。
器具の故障の原因となります。

●毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、敷き板などを敷いて水平にしてください。

●凹凸のある床はさけて、たらいなら床に置いてください。

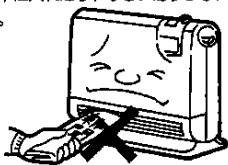


必ずお守りください

■火災予防について

- 運転したまま持ち運ばないでください。
- 温風吹出口には物を入れないで!!

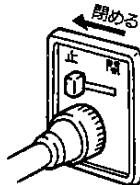
紙・布・異物などを温風吹出口やエアフィルタの中に入れてたり、ふさいだりしないでください。



■ガス事故防止

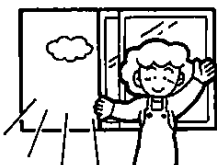
- ガス漏れ防止のために!!

ガスの接続は、必ず大阪ガス指定のタイマー専用ガスコードをお使いください。(11ページをごらんください。)使用後は必ず運転スイッチを切り、消火したことを確かめてください。お出掛けや長時間使用しないときは、ガス栓も必ず閉めてください。



■換気のご注意

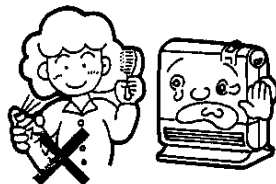
使用中は30分に1回、1分間程度換気扇を回すか、窓を開けるなどしてじゅうぶんな換気を行ってください。



- スプレーは離れた場所で!!

ヘアースプレーなど引火物を器具の近くで使用しないでください。

(引火する恐れがあります。)



- ガス漏れに気づいたときは!!

ガス栓を閉じ、窓や戸を全部あけて、ガスを外へ出してから、もよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

絶対に火をつけたり換気扇などの電気器具のスイッチの入・切はしないでください。

(爆発事故防止のため)



■水ぬれに注意

器具には水は禁物です。花びんをのせたり、水のかかる所では使用しないでください。

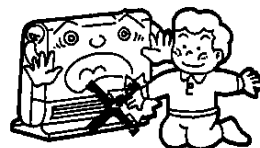


■やけどの注意

- 温風吹出口は、熱くなっています!!

ご使用中およびご使用直後は、温風吹出口付近・エアフィルタ部には手を触れたりしないでください。

(特に、小さなお子様がいらっしゃるご家庭はご注意ください。)



- 器具にのらないで!!

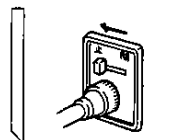
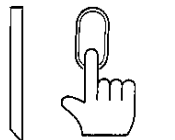
器具の上に置掛けたり、乗ったりしないでください。



■異常時の処置

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、あわてず次の処置をし、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社に連絡してください。

- 1 運転スイッチを切り
- 2 ガス栓を閉め
- 3 大阪ガスへ連絡



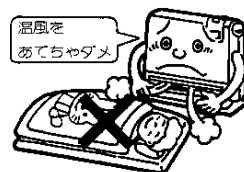
■日常の点検・お手入れ

- 日常の点検・お手入れは必ず行ってください。(28~30ページをごらんください。)
- 故障または破損したと思われるものは使用しないでください。不完全な修理は危険です。

- 温風をじかにあてないように!!

温風をじかに長時間身体にあてないようにしてください。

(特に乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方などがお使いのときは、周囲の方が注意してください。)



■器具の移動について!

器具を移動するときには、必ず、持ち上げて移動してください。

器具を、引きずって移動すると、床(畳・じゅうたんなど)にキズがつくことがあります。

■雷に注意

雷が接近したときは、使用を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。

激しい雷のときは、器具を損傷することがあります。

各部のなまえとはたらき

操作・表示部

操作は、蓋を開けて行います。

(8・9・12～23ページをごらんください。)

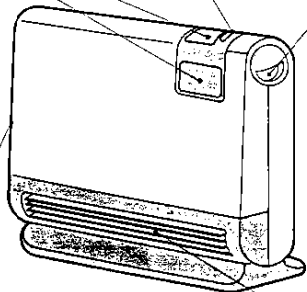
運転スイッチ

運転・停止するための押しボタンスイッチです。
タイマー運転を取り消すときにも押します。

(14・16・20～23ページをごらんください。)

取って

器具を移動するときに使用します。



〈正面〉

ご注意ラベル

使用上の注意事項が表示してあります。
ご使用前にお読みください。

温風吹出し口

温風の出口です。
ご使用中・ご使用直後は熱くなっていますので注意してください。

(5・29ページをごらんください。)

ガス接続口

ガスコードの接続口です。

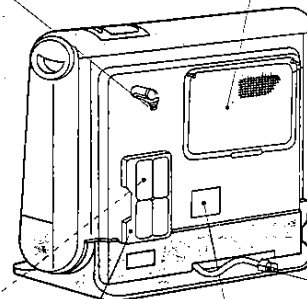
(11ページをごらんください。)

エアフィルタ(大)

空気中のほこりが器具内へ入るのを防ぎます。

(30ページをごらんください。)

〈背面〉



電源コード・プラグ

樹脂フィルタ

エアフィルタ(小)の
エアフィルタ(小)の
中にあり空気中のほ
こりがバーナへ入る
のを防ぎます。

(30ページをごらん
ください。)

エアフィルタ(小)

空気中のほこりが器
具内へ入るのを防ぎ
ます。

(30ページをごらん
ください。)

銘板

ガス・電源の種類が
表示してあります。

(2ページをごらん
ください。)

各部のなまえとはたらき

〈操作部〉 ●操作は蓋を開けて行います。

おはようスイッチ・ランプ

おはようタイマー運転をセットするスイッチです。セット時ランプ（緑色）が点灯します。

（20ページをごらんください。）

おやすみスイッチ・ランプ

おやすみタイマー運転をセットまたは取り消すスイッチです。セット時ランプ（緑色）が点灯します。

（22ページをごらんください。）

セーブスイッチ

セーブ運転をセットまたは取り消すスイッチです。

（16ページをごらんください。）

急速スイッチ・ランプ

急速運転をセットまたは取り消すスイッチです。セット時ランプ（緑色）が点灯します。

（17ページをごらんください。）

運転スイッチ

点火・消火するための押ボタンスイッチです。

（14・16ページをごらんください。）

時刻合せスイッチ

現在時刻、おはようタイマー運転の時刻合せをするときの切換スイッチです。

（12・13・18・19ページをごらんください。）

表示切換スイッチ

時刻表示、室温表示の切換に使用します。

（15ページをごらんください。）

室温/時刻調節スイッチ

設定室温・現在時刻・おはようタイマー設定時刻を調節するスイッチです。

（12・13・15・18・19ページをごらんください。）

おはよう おやすみ セーブ 急速

時刻合せ 室温/時刻 -/時 +/分

表示切換 室温/時刻調節

入 切 運転スイッチ

〈表示部〉

フィルタサイン

フィルタのほごり詰りをお知らせするランプです。

（赤色・点滅）
（30ページをごらんください。）

セーブランプ

セーブ運転をセットするとランプ（緑色）が点灯します。

（16ページをごらんください。）

燃焼モニターランプ

燃焼中であることおよび燃焼状態を表示するランプです。（赤色・点灯）

（14ページをごらんください。）

運転ランプ

運転中およびおはようタイマー運転の予約中にランプ（緑色）が点灯します。

（14ページをごらんください。）

時刻合せランプ

時刻合せをしているときにランプ（緑色）が点滅します。

（12・13ページをごらんください。）

おはよう時刻合せランプ

おはようタイマー時刻合せをしているときにランプ（緑色）が点滅します。

（18・19ページをごらんください。）

OSAKA GAS
43-551

フィルタ セーブ 燃焼モニター 運転

弱 ～ 強 急速

設定室温 現在室温

午前 午後 12:00

FAN HEATER 2100

時刻合せ おはよう

器具の設置

■設置上の注意

- 設置するときに、2ページの「使用場所について」をお読みください。

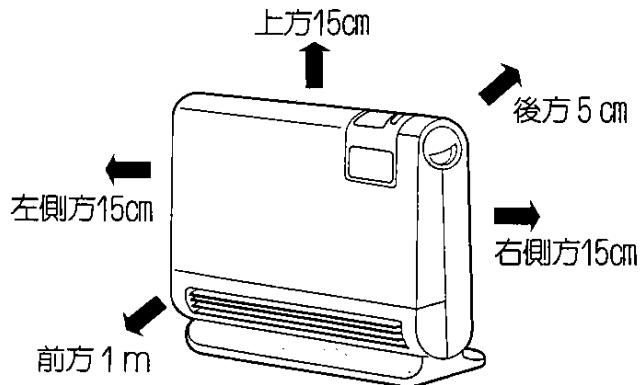
■設置場所について

- じょうぶで水平な場所に置いてください。

特に、毛足の長いじゅうたんなど不安定な場所へ設置するときは、器具の下にじょうぶで不燃性の敷板などを敷き、水平になるようにしてください。

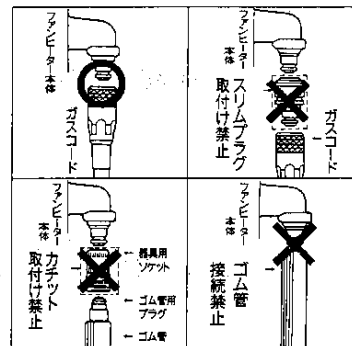
- 周囲の可燃物からは、じゅうぶん離してください。

器具の前方は、1m以上
 後方は、5cm以上
 上方は、15cm以上
 両側方は、15cm以上、燃えやすいものから離してください。
 (上方、右および左側のいずれか一方は、50cm以上離してください。)



■ガスの接続

- ガスの接続は、必ず大阪ガス指定のタイマー専用ガスコードを使用してください。
- 器具にはスリムプラグが組み込まれています。一般のガスコードについているスリムプラグは絶対に取り付けしないでください。
- 一般のガス用ゴム管やビニール管は使用できません。



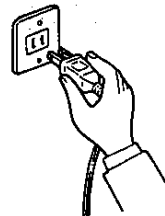
■ガスコードは

- 雑がたしなどはしないでください。
- 器具の高温部に触れたり、器具の下を通したりしないでください。
- 他の部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。
- 器具への取り付けにおいて不明な場合は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社に連絡してください。

◆注意

■電源の接続

電源プラグをコンセントに確実に差し込み接続してください。
 電源を接続すると表示窓に「- - -」が点灯します。12ページの「初めてお使いいただくときに・現在時刻の合せかた」をごらんになり現在時刻合せをしてください。



初めてお使いいただくときに 現在時刻の合せかた

器具を初めてお使いいただくときは、まず、現在時刻を合せてください。

時刻を合せなくても、通常の運転には支障ありませんが、おはようタイマー運転はできません。

時刻・室温表示部を時計としてお使いになるとき、おはようタイマー運転をするときは、つぎの手順で時刻を合せます。

例：午前10時35分に合せるとき ●電源を接続すると「- - : - -」が点灯します。

1 「時刻合せ」スイッチを1回押します。

- 表示部に、時刻が表示され「時刻合せ」ランプが点滅します。
- はじめて時刻合せするときは、表示部に「午前12:00」が表示されます。
2回目以降は、記憶している時刻が表示されますが、電源プラグを抜いたり停電などが途中であった場合には、その時間分だけ表示時刻が遅れます。
(17ページをごらんください。)

2 「-/時」スイッチを押して、午前10時に合せます。

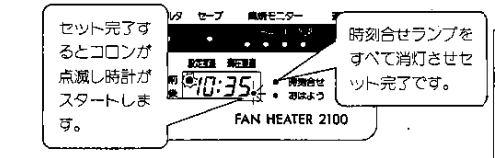
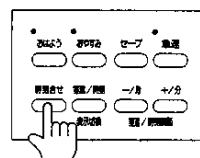
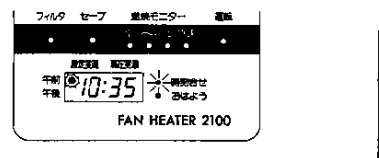
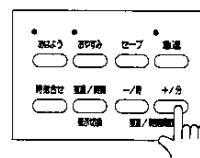
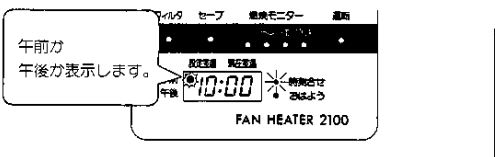
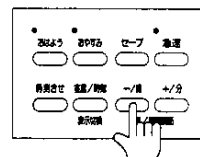
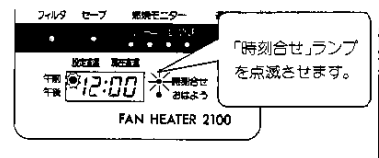
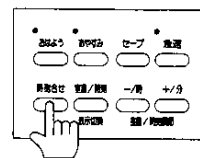
- 「-/時」スイッチを1回押すと時間が1時間進みます。
- 「-/時」スイッチを押し続けると、表示が連続して変わります。
- 午前と午後を交えるときは「-/時」スイッチを押し続けます。

3 「+/分」スイッチを押して、35分に合せます。

- 「+/分」スイッチを1回押すと分が1分進みます。
- 「+/分」スイッチを押し続けると、表示が連続して変わります。

4 「時刻合せ」スイッチを2回押しセット完了です。

- 「時刻合せ」ランプが消灯し、時刻合せの完了です。
- 「時刻合せ」スイッチを押した時点で午前10時35分0秒からスタートし時計が動き始めます。



- 時刻表示は、昼の12時は「午後12:00」夜の12時は「午前12:00」に合せます。
- 時刻表示の訂正も、上記手順の1～4の操作をします。
- 運転中に、電源プラグをコンセントから抜いたり、停電して再通電したときは、表示部に「00」を点滅表示します。そのときは、あらためて時刻合せをしてください。

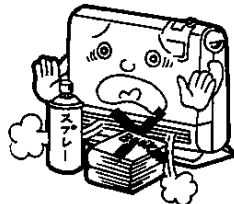
使用方法

点火前の準備と確認 点火のしかた

■ 点火前の準備と確認

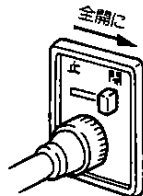
① 器具周囲の確認

- 器具の近くに、スプレーや燃えやすいものがないことを、確認してください。



② ガス栓を開く

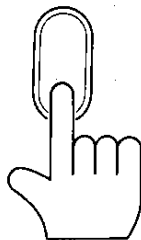
- ガス・電源の接続を確認してください。
- ガス栓は、必ず全開にしてください。



■ 点火のしかた

- 運転スイッチを押します。

- 運転ランプが緑色に点灯します。
- スパーク音がし、対流ファンが回転します。
- 「5～10秒」程で点火し、熟燃モニターランプが赤色に点灯して、バーナに点火したことをお知らせします。



- 初めてご使用になるときや、しばらく使わなかったときは、点火操作をしても配管内に空気があるため、1回の操作で点火しない場合があります。そのときは、再度点火操作を行ってください。
- 点火操作後、約30秒程たっても点火しないときには、自動的に運転を停止します。
- 点火・消火後に「コツコツ」「チリチリ」という音がすることがありますが、これは器具内部の膨張・収縮の音ですので何ら心配はありません。
- 消火直後に運転スイッチを押した場合は、すぐには点火しません。約20秒たってから自動的に点火動作に入ります。

使用方法

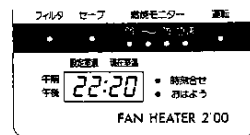
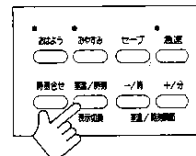
室温調節のしかた

■ 室温調節のしかた

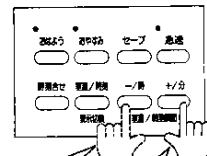
室温表示・室温の設定および変更は、運転中しかできません。

- 室温調節スイッチを押し、室温の設定をします。

- 表示部が室温表示になっているか確認してください。時刻表示になっている場合は表示切換スイッチを押して室温表示にします。
- 初めて運転されるときは、設定室温が22°Cにセットされています。

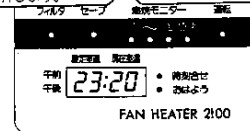


- 表示部を見ながらスイッチを押し、ご希望の室温にセットしてください。
- 設定室温は「L」(約10°C)「18」～「28」 「H」(連続して強燃焼)の範囲でセットできます。



設定を下げるとき
押します。

設定を上げるとき
押します。



- 室温表示は、器具裏面の感温部の温度を表示していますので、お部屋の温度とは若干異なる場合があります。表示される室温は、目安としてください。特に器具消火後しばらくして再度運転する場合は点火後3～4分間現在室温が高値表示されることがあります。
- 家屋の構造、外気温度などによっては、設定された室温にならない場合があります。また、「弱」燃焼になってもお部屋の温度が上がっていくことがありますので、このときは、いったん運転を停止してください。

■セーブ運転のしかた

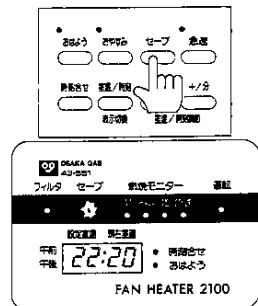
セーブ運転のセットは、運転中しかできません。

- 「セーブ」スイッチを押します。

「セーブ」ランプ(緑色)が点灯しセット完了です。

- セーブ運転の取り消しかた

「セーブ」スイッチを再度押します。



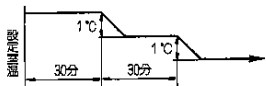
- お部屋の構造、設定室温、外気温度などによっては、弱連続燃焼あるいは、強連続燃焼のまままでセーブ運転をしないことがあります。
- 設定室温の表示は、最初セットした設定室温から変わりません。

セーブ運転とは

お部屋を観望し、壁や天井などが暖まってくると、冷えている時に比べて同じ室温でも人体には少し暖かく感じます。

そこで暖め過ぎによる不快感の防止や省エネ運転を目的で、室温が設定室温に達したら、器具が自動的に設定室温より低く室温調節する運転機能です。

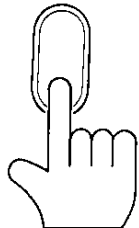
お部屋の温度が設定室温に到達後、30分たつと設定室温を自動的に1℃低くし、さらに30分たつと設定室温をさらに1℃低くします。



■消火のしかた

- 運転スイッチを押します。

- 運転ランプ及び燃焼モニターランプが消灯します。
- 消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。これは、器具内の温度が低くなるまで風で冷却しているためです。この間電源プラグは抜かないでください。



ご注意

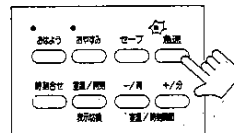
- 燃焼中電源プラグの引き抜きによる消火や、消火直後の電源プラグの引き抜きは行わないでください。器具の故障の原因となります。

■急速運転のしかた

現在室温が設定室温より低いときに、急速暖房機能の働きで運転開始から15分以内に限って、強燃焼よりさらに大きな能力を出し急速暖房を行います。

- 「急速」スイッチを押します。

「急速」ランプ(緑色)が点灯しセット完了です。急速運転中は燃焼モニターランプの急速(赤色)が点灯します。



- 急速運転の取り消しかた

「急速」スイッチを再度押します。

- 室温が設定室温に達したときや運転開始から15分以上経過すると自動的に通常運転にもどり燃焼モニターランプの急速の点灯は強の点灯にかわりません。



- お部屋の温度が設定室温(室温調節スイッチでセットされた温度)より高い場合や運転スイッチを入れてから15分以上経過した場合は急速スイッチを入れても急速運転はしません。
- 再度急速運転を行いたいときは、いったん、消火してから、再度点火操作をしてください。

■記憶機能

- 設定室温・セーブ運転の選択・急速運転の選択・おはようタイマー運転時刻は、一度セットすればマイコンが記憶します。次回、運転するときに同じ設定であれば、設定する必要はありません。



- 現在時刻は、電源コードを抜いたときや停電になったときの時刻が記憶されています。再通電時には、記憶されている時刻から時計のカウントが始まりますので、時刻が遅れることとなります。その場合には12ページの「現在時刻の合せかた」をごらんになりあらかじめ時刻合せをしてください。
(電源を接続すると「- - -」が点灯しますが、時計のカウントは進んでいます。)

使用方法 おはよう時刻の合せかた

このおはようタイマーは、セットした時刻に設定室温になるように開始するタイマーです。(2ページをごらんください。)

例：おはようタイマーを午前7時10分に合せるとき：現在時刻は午後8時58分

1 「時刻合せ」スイッチを2回押します。

- 表示部に時刻が表示され「おはよう」時刻合せランプが点滅します。
- はじめて時刻合せするときは、表示部に「午前6:00」が表示されます。

2 「-/時」スイッチを押して、午前7時に合せます。

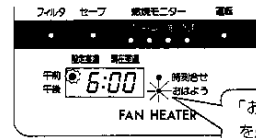
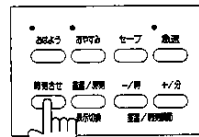
- 「-/時」スイッチを1回押すと時間が1時間進みます。
- 「-/時」スイッチを押し続けると、表示が連続して変わります。
- 午前と午後を交えるときは「-/時」スイッチを押し続けます。

3 「+/分」スイッチを押して、10分に合せます。

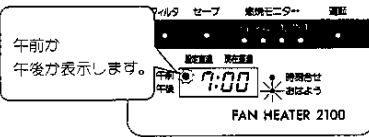
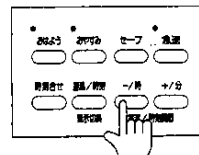
- 「+/分」スイッチを1回押すと分が1分進みます。
- 「+/分」スイッチを押し続けると、表示が連続して変わります。

4 「時刻合せ」スイッチを1回押しセット完了です。

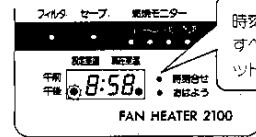
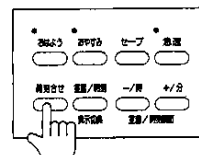
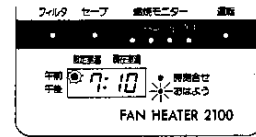
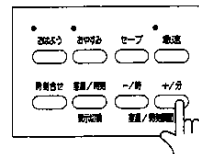
- 「おはよう」時刻合せランプが消灯し、時刻合せの完了です。



「おはよう」ランプ
を点滅させます。



午前が
午後が表示しませ。



時刻合せランプを
すべて消灯させセ
ット完了です。



●おはようタイマー時刻合せは、かならず、おはよう時刻合せランプの点滅中にセット完了してください。1分以上次のスイッチを押さないと、そのとき表示されている時刻でセットされ、ご希望の時刻にセットされないときがあります。

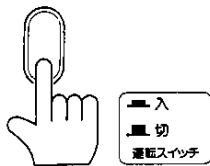
使用方法 おはようタイマー運転のしかた

1 おはようタイマー運転の前に確認してください。

- お部屋のガス栓は全開にしてください。
- 時刻表示は、現在時刻と合っていますか。(合っていないときは、12ページをごらんください。)
- おはようタイマー運転時刻はセットされていますか。(セットしていないときは、18ページをごらんください。)
- 室温調節は、セットされていますか。(セットしていないときは、15ページをごらんください。)
- 窓風方向に障害物はありますか。(特に温風がしかに身体に当たらないようにしてください。)

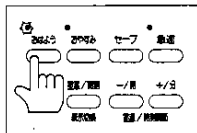
2 運転スイッチを押します。

- 対流ファンが回転し、燃焼を開始します。



3 「おはよう」スイッチを押します。

- おはようランプが点灯しセット完了です。
- おはようタイマーは、運転中のみセットができます。運転中にセットしますと、おはようスイッチを押したとき、燃焼が停止し燃焼モニターランプが点灯します。



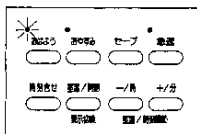
4 セットした運転時間に、設定室温になるようセット時刻前に運転を開始します。

(インテリジェントタイマー機能付)

おはようタイマー運転開始について
(インテリジェントタイマー機能)
は、右ページをごらんください。

5 セット時刻の1時間後に運転停止します。

- 運転停止する前(約55分経過後)におはようランプの点滅で、約5分後自動的に運転を停止することをお知らせします。
- 停止すると、おはようランプは点滅しつづける運転ランプおよび燃焼モニターランプは消灯します。



● おはようタイマー運転の取り消しかた

運転スイッチを押します。予約が取り消され、すべてのランプが消灯します。

- おはようタイマー運転時刻は、一度セットすると記憶されます。次回から同じ時刻に運転するときは、あらためてセットする必要はありません。変更するときは、あらためてセットしておいてください。
- おはようタイマー運転開始前に電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、おはようタイマー運転のセットが解除され、おはようタイマー運転は開始されません。再通電したときは(デジタル表示部に時刻表示「00」が点滅します。)あらためてセットしてください。

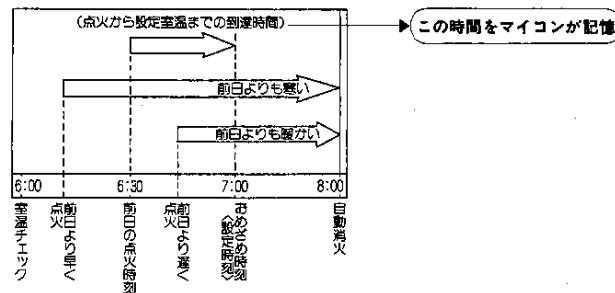


■おはようタイマー運転の開始について

●おはようタイマー運転のセット時刻に近づくると運転を開始します。

- このファンヒーターのおはようタイマー運転は、おはようタイマー運転のセット時刻の1時間前のお部屋の室温を自動検知し、セット時刻より最大1時間前より運転を開始し、セット時刻にはお部屋の室温がほぼ設定室温になるように自動的に運転します。

例えば、下図のように前日より寒い朝は点火を早く、暖かい日は点火を遅くします。



- お部屋の構造、外気温などにより設定室温と室温が一致しないことがあります。
- おはようタイマー運転のセット時刻の約1時間後に自動的に消火します。
- タイマー運転中に設定室温を26℃以上にセットしたときは、自動的に26℃の設定で運転します。



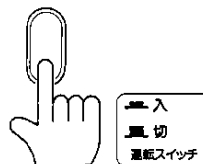
- タイマー運転中に強い地震、強い衝撃があったときは、故障表示部が「03」が点滅表示し、タイマー運転しない場合があります。このときは再度20ページ「おはようタイマー運転のしかた」にしたがってセットしてください。
- 時刻合せをしないとタイマー運転はできません。

使用方法 おやすみタイマー運転のしかた

寒い夜など、暖房をしながらおやすみになりたいときは、おやすみ前にタイマーをセットしておくとし1時間後（おやすみスイッチを押してから）に運転を自動的に停止します。

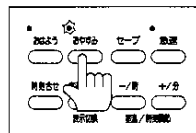
1 運転スイッチを押します。

- 対流ファンが回転し、燃焼を開始します。



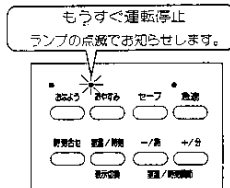
2 「おやすみ」スイッチを押します。

- 「おやすみ」ランプ（緑色）が点灯しセット完了です。
- おやすみタイマー運転は、運転中のみセットができます。



3 1時間経過後に運転停止します。

- 運転停止する前（約5分経過後）におやすみランプの点滅で約5分後自動的に運転停止することをお知らせします。
- 停止すると、おやすみランプは点滅しつづける運転ランプおよび燃焼モニターランプは消灯します。



■ おやすみタイマー運転の取り消しかた

運転スイッチまたは、「おやすみ」スイッチを押します。

「おやすみ」スイッチを押したときは、おやすみタイマー運転のセットが取り消されます。



- おやすみタイマー運転時に設定室温を26℃以上にセットしたときは、自動的に26℃の設定で運転します。

ご注意

- おやすみになるときは、タイマー運転以外では使用しないでください。

■ おやすみとおはようの組み合わせタイマー運転について

おやすみタイマー運転とおはようタイマー運転は組み合わせてご使用になれます。

おやすみタイマー運転中に「おはよう」スイッチを押します。

- おやすみタイマー運転（1時間）が終了しますと、おはようタイマー運転の待機状態になります。

おはようタイマー運転の待機中に「おやすみ」スイッチを押します。

- 燃焼を開始し、おやすみタイマー運転（1時間）が終了しますと、おはようタイマー運転の待機状態になります。
- おやすみタイマー運転の取り消しかた
「おやすみ」スイッチを押します。
- おはようタイマー運転の取り消しかた
運転スイッチを押します。

使用時のご注意

■安全装置が作動したときの処置方法

安全装置作動時の表示 (故障表示部)	安全装置	備 考	
	不完全燃焼防止装置	不完全燃焼をする前にガスを止め運転を停止します。	
	口消え安全装置	使用中にバーナの炎が消えてしまったとき、ガスを止め運転を停止します。 点火時バーナに着火しなかったときなどに安全装置が働き、ガスを止め運転を停止します。	
	器具安定装置	器具が倒れたり、強い衝撃が加わったときに、ガスを止め運転を停止します。	
	過熱防止装置 (温度スイッチ)	器具内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止します。	
	フィルタサイン点滅	過熱防止装置 (温度ヒューズ)	器具内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止します。
	逆火安全装置 (温度スイッチ)	バーナが異常燃焼(逆火燃焼)したときに、ガスを止め運転を停止します。	
	過電流防止装置 (電流ヒューズ)	過電流が流れたときに、ヒューズを切り、運転を停止します。	
	停電安全装置	停電中は使用できません。 安全装置が働きガスを止め運転を停止します。	

原因	処置方法
ガスが正しく燃えるためには、ガスの8～10倍もの空気が必要です。しめ切った部屋で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、不完全燃焼して、一酸化炭素が発生する危険があります。エアフィルタが汚まって同様です。	じゅうぶんに部屋の換気を行い、エアフィルタ部の掃除を行った後、再点火してください。
ガス栓が開きたりなかったときや、強い風が吹いたときなどにおこります。	点検後、再点火してください。
ガス栓が開きたりなかったときなどにおこります。	
点火したまま器具を持ち運んだり、器具が倒れたときなどにおこります。	器具を起こした後、再点火してください。
エアフィルタが、ほこり詰りしていたり、温風吹出し口に障害物があるときなどにおこります。	エアフィルタ部の掃除や、障害物を取り除いた後しばらく(5～6分)してから再点火してください。(電源プラグは対流ファンが回っているあいだは抜かないでください。)
エアフィルタや、温風吹出し口が塞がれたときなどにおこります。	修理が必要です。 お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。
	運転スイッチを「切」にし、しばらく(5～6分)してから再点火してください。再度逆火安全装置が働く場合は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。
電気回路がショートしたときなどにおこります。	修理が必要です。 お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。
停電により停止した。	再点火してください。(停電中は必ずガス栓を閉じておいてください。) また、時刻合せをしておいてください。

ご注意

●安全装置が作動したあと、点検して再点火しても、たびたび同じように作動をくりかえすような場合は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

故障かな? と思ったら

故障かな?と思われたら、ただちに使用を中止し、修理・サービスをお申し付けになる前に一度つぎのことをお調べください。

お調べいただくこと	故障表示	こんなとき					
		器具が正常動作しない	点火しない	使用中に消火した	ガスの臭いがある	器具の動作が正常でない	器具が正常動作しない
ガス栓の開け合わせ	11		●				
ガス栓の開きが不十分	11		●				
ガスコードの接続が不完全	11		●		●		
ガスコード内に空気が残っている	11		●				
ガスコードの折れまがり・つぶれ	11		●				
ガスコードのヒビ割れ・穴あき	—				●		
電源プラグが差し込んでない	—	●					
停電している	—	●		●			
長時間換気をせずに使用している	12			●			
フィルタサインが点滅している	14			●			
器具が転倒した	03			●			
設定室温が低い	—					●	
部屋の窓や戸が開いている	—					●	
湯風吹出し口がふさがっている	14			●		●	
故障ではありません	—						●

このほかにも異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。

初期の時点で原因が特定できない場合	処置方法 (理由)	参考ページ
	ガス栓を全開にする	14
	ガス栓を全開にする	14
	ガスコードを確実に接続する	11
	点火操作をくり返す	14
	ガスコードの折れまがりを直す	—
	ガスコードを交換する	28
	電源プラグを差し込む	11
	通電が再開されるまで待つ	24
	部屋を換気する	4
	エアフィルタを掃除する	30
	エアフィルタを掃除する	30
	器具を起こす	24
	設定室温を適正にする	15
	部屋の窓や戸を閉める	—
	障害物を取りのぞく (点火音です)	10 —
	(器具内部の膨張・収縮の音です)	14
●	しばらく換気しながら使用する (窓などが開けるためです)	—
●	(内部を冷やすためです)	16

ご注意

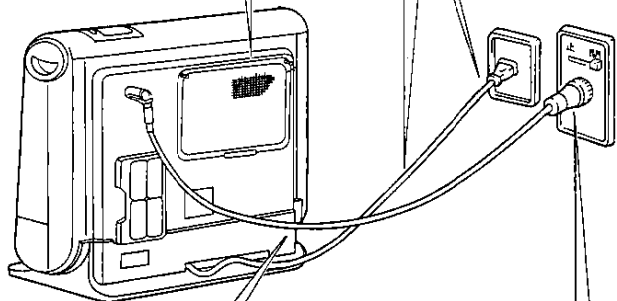
●不完全な処置は事故のもとになりますので、絶対にお客さまご自身で修理なさらないでください。

点検・お手入れ

■ 日常の点検

エアフィルタが正しくセットされていますか？
ほこり詰りはありませんか？
エアフィルタは正しくセットしほこり詰りのない状態で、お使いください。

電源コード、プラグがいたんでいませんか？
電源コード、プラグがいたんでいますと、感電や火災などの原因となります。



ガスコードが折れたり、ひび割れたりしていませんか？
ひび割れたりして古くなったガスコードは、必ず取り換えてください。

ガスコードは、器具およびガス栓ともに接続がしゅうぶんか、とどき、点検してください。



●ガスファンヒーターを安全に長くご使用いただくために日常の点検、お手入れを必ず行ってください。



●日常の点検・お手入れの際にはガス栓を閉じ、器具がじゅうぶん冷えてから行ってください。

点検・お手入れ

器体のお手入れ 温風吹出し口のお手入れ

■ お手入れ

● 器体のお手入れ

汚れたらそのつどお手入れしてください。

- やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよくしぼってから拭いてください。特に汚れのひどいときは、やわらかい布に洗剤をつけて拭き取ってください。



やわらかい布

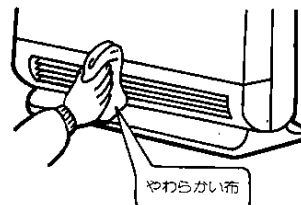


●化学ぞうさんやベンジン、シンナーなどは、絶対にご使用にならないでください。塗装の色があせたり、樹脂の部品が変形したりします。

● 温風吹出し口のお手入れ

1カ月に1回程度は、温風吹出し口のほこりを、電気掃除機などで掃除してください。

- 温風吹出し口のルーバを、強く押さえたり、衝撃を加えたりしますとルーバが折れたり曲がったりして、温風の方向が変わり、床（カーペットなど）が変色することがありますので注意してください。
- 温風吹出し口に白い粉や、汚れが付着することがありますが、異常ではありません。そのようなときは、やわらかい布で拭き取ってください。



やわらかい布



●温風吹出し口のお手入れは、ルーバがじゅうぶんに冷え、温風が止まったのを確かめてから行ってください。

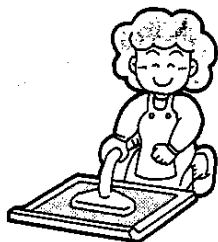
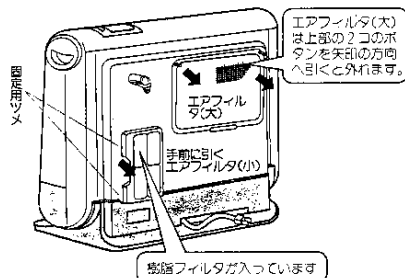
- 化学ぞうさんやベンジン、シンナーなどは、絶対にご使用にならないでください。

点検・お手入れ

エアフィルタのお手入れ 樹脂フィルタのお手入れ

●エアフィルタのお手入れ

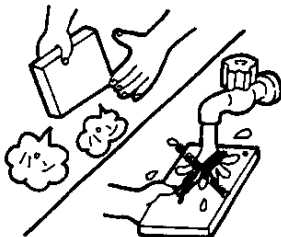
- 1か月に1回程度は、掃除をしてください。
- フィルタサインが点滅したときは、必ず掃除をしてください。
- エアフィルタは、取り外すことができます。掃除をするときは、取り外して電気掃除機、はたきなどで詰まっているほこりを、取り除いてください。
- 油などで特に汚れがひどいときは、洗剤で手早く洗い、水気をよくはらってからじゅうぶんに乾燥させてください。



- エアフィルタがほこり詰りをしたり、温風吹き出し口に障害物があったりしたときは、器具内が異常に過熱します。フィルタサイン点滅後も運転を続けると、器具が自動的に運転を停止することがあります。

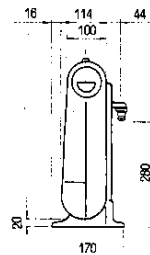
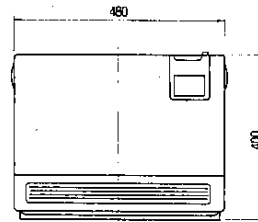
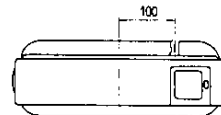
●樹脂フィルタのお手入れ

- エアフィルタ(小)の中に、樹脂フィルタが入っています。
- エアフィルタ(小)のお手入れをされたときは、樹脂フィルタを忘れずにセットしてください。
- 樹脂フィルタのお手入れは、かるくはたく程度とし、水洗いなどは絶対にしないでください。
- 油汚れ、ほこり詰りなどひどいときは、交換が必要です。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社に、樹脂フィルタの取替(有料)をお申し付けください。



仕様・寸法図

項目	種別	
	43-551型	
ガス消費量	都市ガス13A	LPガス
	定格2100kcal/h (急速2400/強2100~弱700kcal/h)	定格0.175kg/h (急速0.20/強0.175~弱0.068kg/h)
暖房のめやす	木造6畳まで コンクリート9畳まで	
外形寸法(mm) (高さ×幅×奥行)	400×480×114(ベース170)	
重量(kg)	7.4	
電気消費量(W)	30	
接続	ガス	タイマー専用ガスコード
	電気	AC100V、50Hz/60Hz (電源コード長さ1.8m)
燃焼方式	ファン燃焼式	
給排気方式	開放式	
放熱方式	強制対流式	
点火方式	連続放電ダイレクト着火方式	
安全装置	<ul style="list-style-type: none"> ○立消え安全装置 ○転倒時安全装置 ○過電流防止装置(電流ヒューズ) ○不完全燃焼防止装置(サーモカップル方式) ○過熱防止装置(温度ヒューズ、温度スイッチ) ○停電安全装置 ○逆火安全装置(温度スイッチ) 	
型式名	RC-208TE-1	RC-208TE-2



単位: mm

保管とアフターサービス

■保管（長期間使用しない場合）

- ガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 器具の点検・お手入れをしてから保管してください。
 - 各部の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけてください。
 - 特にガス接続口には、ほこりやごみが入ってガス通路をつまらせないように、注意してください。
 - 湿気やほこりの少ないところに保管してください。
 - お求めになったときの箱に入れておかれると便利です。

■アフターサービスのお申し込み

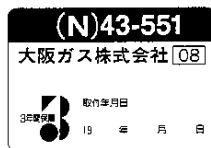
●サービスのお申し込み

- 26ページの「故障かな？とと思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。確認のうえ、それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- (1) 品 名……ガスファンヒーター
- (2) 品 番……本体左側面に貼付してあります。

(例)



(3) 現象……（できるだけ詳しく）

(4) お名前、ご住所、電話番号、道順……（できるだけ詳しく）

●転居されるとき

- ガスには都市ガス13種およびLPガスの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先の方の種類の確認のうえ、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

●保証・補修について

この器具には、保証書がついています。

- 保証期間中は…保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。保証書を紛失されると、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理についてお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。

●点検整備のおすすめ（有料）

- 長期間、安全快適にご使用いただくために定期的に（3シーズンに1回程度）「点検整備」を受けられることをおすすめします。
- 「点検整備」は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは、大阪ガス支社にご用命ください。（有料）
- 「点検整備」の内容は、下記の通りです。
 - ①機能部品の点検、確認
 - ②掃除整備